

令和3年度「志教育」実践事例

宮城県名取高等学校 定時制課程

本校には、働きながら学ぶ定時制の生徒を支援するため、仙南地区の企業等の賛同を得て結成された「定時制育成会」と呼ばれる団体がある。この会の協力のもと、全校生徒を対象とした年間2回の社会人による講演会と4年生のみを対象とした年1回の模擬面接会を企画し、生徒一人ひとりが自らの目標を高く掲げて主体的に行動するとともに、自己理解や社会の一員としての自覚を深めて社会に貢献する人間へと成長していけるように支援している。

1. 定時制育成会「進路講話」

実施月日：令和3年6月23日(水)

場 所：名取高等学校 大講義室

対 象：全学年46名

講 師：柴田町議会議員 定時制育成会会員 平間 幸弘 氏

内 容：「議員って変な人なの？～断れない人生、それも悪くないかも～」と題して、講師の職歴を紹介しながら、仕事は一つではなく、「自分が何をやりたいか」も大事だが、そのポジションで「何ができるか、何をやれるか」を考え活動することの大切を伝えていただきました。また、『仕事内容を「趣味にしてしまう」ことによって、楽しく仕事に携われるのではないか』という言葉では、多くの生徒が仕事を行う上で新たな視点を得ました。

2. 定時制育成会「教育講演会」

実施月日：令和3年11月10日(水)

場 所：名取高等学校 大講義室

対 象：全学年46名

講 師：クラシックギタリスト ギター教室主宰 高橋 慶匡 氏

内 容：「1日24時間 1年365日 幸せになる」という演題で、高橋講師の教師時代に経験した仕事の苦しさや悩む日々ことから始まり、そこから好きなギターに触れたことで、自分の好きなギターを生涯の仕事として再出発したことをお話いただきました。その中で、お金を貯めた話やチャレンジしてプロのギタリストになれたことなどを伝えていただき、生徒らは今後の学校生活や社会生活に対する意欲を向上させました。

3. 定時制育成会「就職模擬面接会」

実施月日：令和3年9月8日(水)

場 所：名取高等学校 多目的教室

対 象：4学年生徒13名

講 師：定時制育成会 会長他6名

内 容：生徒3～4名1組の集団面接の形式で、様々な立場の大人の方から実践的な質問をされ、非常に緊張した面持ちの中、丁寧な受け答えを心がけ面接を行うことができた。答えに詰まってしまっても「もう一度最初からお願いします。」と、あきらめずに自分の思いを伝えようとする姿も見られた。講評では、的確な指摘と温かい激励の言葉をいただき、生徒らは進路活動への意欲を向上させていた。